



# 楽しいひな祭り

平成25年3月号 タイトル 題字 1年 榎山久味・長碕星奈

## 感謝・感激・感動の卒業式！！

3月1日（金）

春の嵐が吹いた3月1日、三年生20名が清水分校を巣立ちました。

清水校長は卒業証書を1人ずつ授与し、祝辞の中で玄田有史さんの「Hope is Wish for Something to Come True by Action(希望とは、自らの行動によって何かを叶えるための、意志である)」を引用しました。「もうだめかもという時でも、あきらめないであえて持つのが『希望』である。」そして坂本九の「明日があるさ」を熱唱し「それが叶うか叶わないかは問題ではなく、持ち続けることが大事」と祝辞を述べました。

来賓の県教育委員会、県知事代理、有田川町長、育友会の澤田会長からも心のこもった励ましのご祝辞をいただきました。

在校生からは「3年生の活動から学んだこと、先輩方の背中に感動したこと、一緒に学べて楽しかったこと、そして未来への期待と激励」の言葉が贈られました。

卒業生は一人ひとり一言ずつ「思い出に残る沖縄への修学旅行、必死で練習したダンス発表、盛り上がった文化祭。放課後の友達との会話。また、ひとりぼっちだと思った事や報われなかった事。保護者、地域の皆様やご来賓の皆様方に対する感謝」など、気持ちを込めて答辞を述べました。

最後にスライドで幼い頃や高校3年間をスライドで振り返り、卒業生全員でレミオロメンの「3月9日」を合唱をすると、保護者の中には涙ぐむ姿も。スライドには入学時の写真もありましたが、一人ひとりの成長が引き締まった横顔に感じられました。頑張れ！それぞれの希望に向かって！



## 租税教室を開催

3月12日（火）

湯浅税務署の植野寿寛氏の指導で租税教室が開催されました。DVD「脱税は社会公共の敵」を視聴し、国税庁の査察官の仕事についてわかりやすく学習することができました。また、教材「私たちの生活と財政の役割」を使用しながら国の財政状況（財政赤字）や高齢化にともなう国民負担率の上昇していく見込みについても教わりました。



## 就職セミナー開催

2月21日（木）

NPO 法人キャリア・ファシリテーター協会の吉岡恭子氏と若者サポートステーションわかやまの宮崎まさみ氏をお招きし、1・2年生対象の就職セミナーが開催されました。

- ①働くことの意義（なんのために働くのか、各々が考える）
- ②高校生活の過ごし方やコミュニケーション能力について（学生と社会人との違い、人間関係を築くことの重要性、就職するために1・2年生の時から気をつけること、挨拶の必要性など）
- ③色々な働き方の違い（非正規社員の待遇の悪さ）
- ④自分のさまざまな体験を積む（就職時に困らない行動を身につける）など就職に向けての注意点を丁寧に講義していただきました。



## スポーツ大会

3月19日（火）

午前中、1、2年生合同の8チームでバドミントンの熱戦が繰り広げられ、優勝・準優勝チームだけでなく全チームに生徒会から賞品が手渡されました。

## 4月の行事予定

4/5 離任式 4/8 着任式・始業式・入学式（午後） 4/9 身体計測・一斉テスト

